

旭川市立近文第二小学校 学校だより

近二っ子

第6号 令和6年 9月

「明るい日」を「明日」と思う

校長 成田 麻友子

三連休の多い9月は、あっという間に過ぎていった気がします。けれど9月は実りの秋の始まりであり、農作物や果樹の収穫が本格化し、冬に向けた準備がゆるゆると始まる時期でもあります。近二小では、爽やかな晴天のもと、小さな体験活動が多く行われました。

突哨山活動では、1・2年生が自校で育てたサツマイモを持参し、焼き芋を作って食べました。事前に畑から芋を掘り起こしましたが、サツマイモは根が深く、折れたり傷つけたりせずに掘るのは大変だったそうです。その体験が生きているのか、収穫後に描いたサツマイモの絵は、どれも力作ぞろいでした。3・4年生はジャガイモとマシュマロを焼いたそうです。家庭の焼き台とは違い、焚き火でマシュマロを焼くと焦げてしまうのでは？と心配しましたが、子供達は上手に焼いて食べたと聞きました。5・6年生は人工林と自然林の違いや年輪を数えるなど、高学年らしい本格的な学びです。

他にも、5・6年生はミュージカル鑑賞や稲刈り、3・4年生は消防車に乗せてもらったり、放水体験をしたり。また、社会見学でサイパルや警察署訪問など、いくつも体験を重ねました。

そして、マラソン記録会。これまでの取組を自信にかえて全員が真剣に走り、それぞれの目標達成に向けて大いに力を発揮しました。満足げな笑顔も、悔しさを表す言葉も、一生懸命取り組んだことの証です。校長も、最終ランナーの後ろから少しだけ一緒に走っていましたが、子供達の「がんばれー」「もう少しー」の声かけの温かさ、力強さに、「励まされるって、うれしいものだなあ」と実感しました。

学校には、大小様々な体験の機会があります。普通に過ごしていたら興味のないことや苦手なことはやらずに終わってしまうかもしれませんが、学校を通して、子供達は体験の幅を広げていくことができます。子供の可能性は無限大です。やらなければ気付かなかったことや、知らずに過ごしていたことの中に、人生を変える出会いや経験が埋もれているかもしれません。近二小で過ごす時間が、たくさんの刺激と発見に満ちたものとなるよう、これからも創意工夫していきます。

今日も、下校する子供達の「また、あしたー」という声が聞こえてきます。大人になると、なかなか言わない言葉です。でも、なんと希望にあふれている言葉でしょうか。子供達にとって当たり前やってくる明るい明日を、必ず守っていかねばいけなくて改めて決意するとともに、この思いをたくさんの方々と共有し、今後も取り組んでいければと思います。

令和6年度 マラソン記録会

体育の授業や休み時間に加え、いきいきタイムでの体力づくりとしても練習を重ね、本番は各自の目標に向けて精一杯走りました。ご声援いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



東鷹栖クリーンの日 9月3日

本校と近文第一小学校、東鷹栖中学校の3校合同で実施する「東鷹栖クリーンの日」を実施しました。



秋の突哨山活動

秋の森林の様子について、突哨山を観察してきました。植物や昆虫について、春夏の観察と比較しながらまとめたり、収集した木の実で作品作りを行ったりしました。



〔10月の行事予定〕

日	曜	行 事 等
1	火	図書 職員会議
2	水	朝会（高学年） 生活振り返り集会委員会
3	木	陶芸教室（5・6年）
4	金	学芸会一斉作業日 5時間授業の日
5	土	
6	日	
7	月	学芸会特別時間割開始
8	火	旭川市教育研究大会（臨時休業）
9	水	
10	木	朝会（認証式）
11	金	花壇・オレンジロード片付け(PTA) 演目説明会職員会議（学芸会演目説明）
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	図書
16	水	保育所総練習
17	木	総練習 ALT 来校 5時間授業の日
18	金	前日準備 引落日
19	土	学芸会
20	日	
21	月	振替休業日
22	火	図書 後片付け
23	水	朝会 自動車文庫
24	木	スクールカウンセラー来校
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	図書
29	火	図書 職員研修日
30	水	
31	木	ALT 来校

《10月の生活目標》 「思いやりのある行動をしよう」

古紙・空き瓶回収のお願い（秋季）

地域の皆様には、春と夏にもたくさん御協力いただきありがとうございます。今回は次の日程で行いますので、御不要の物品がありましたら、お手数ですが、お持ちくださいますようお願いいたします。

【期間】 10月1日(火)～31日(木)
【場所】 近文第二小学校